

全国産業資源循環連合会 女性部会 座談会

廃棄物処理業界における 女性活躍推進に向けて

【出席者】

- 全国産業資源循環連合会 関東地域協議会女性部会 部会長 **二木 玲子氏**
- 青森県産業資源循環協会 女性部会 部会長 **田中 桂子氏**
- 群馬県環境資源創生協会 女性部会 代表幹事 **宮本 正子氏**
- 埼玉県環境産業振興協会 女性部会 部会長 **栃原 綾子氏**
- 千葉県産業資源循環協会 女性部会 部会長 **宮内 美津子氏**
- 東京都産業資源循環協会 女性部 部長 **渡邊 久美氏**
- 愛知県産業資源循環協会 女性部 会長 **東久保 真弓氏**
- 兵庫県産業資源循環協会 女性部会 部会長 **清水 美保氏**
- 熊本県産業資源循環協会 女性部会 監事 **石坂 貴美子氏**
- （司会）
シューフアルシ 代表取締役 **武本 かや氏**



長年男性中心の業界とされてきた産業廃棄物業界、資源循環業界でも最近では徐々に女性経営者の活躍が目立ち始めている。また、近年の環境問題、SDGsなどの関心の高まりを背景に、環境ビジネスである同業界を就職先の候補とする女性学生も増える傾向にある。今後の業界発展には女性の活躍が不可欠だ。こうした中、全国産業資源循環連合会傘下の都道府県協議会では、現在11の女性部会が発足している。この各都府県女性部会の中心メンバーによるオンライン座談会を開催。各女性部会の取り組みや、今後の女性活躍推進に向けた女性部会の役割について語り合ってもらった。

武本 私は今環境新... (以下略) ...

二木 現在は環境新... (以下略) ...

田中 現在は環境新... (以下略) ...

宮本 現在は環境新... (以下略) ...

栃原 現在は環境新... (以下略) ...

宮内 現在は環境新... (以下略) ...

渡邊 現在は環境新... (以下略) ...

東久保 現在は環境新... (以下略) ...

清水 現在は環境新... (以下略) ...

石坂 現在は環境新... (以下略) ...



二木 玲子氏



田中 桂子氏



宮本 正子氏



柝原 綾子氏

度は自宅でも仕事ができるような制度も作りました。埼玉には女性でも役職者やチームリーダーなども多く存在しますが、そうした方たちが生き生きと働いているのは、やはり会社のバックアップがあつてこそだと思つています。

東久保 当社では男性・女性の区別なく長時間労働を削減し、残業ゼロを基本としています。有給休暇については、子育てや介護に携わっている社員のために、学校行事の参加や病院への送迎等を行いやすいように時間単位の取得を可能としています。男性社員も積極的に子育てに参加されていて、運動会や参観日等で半日有給休暇を取得するケースもあります。柔軟な働き方への対応が必要だと考えます。

武本 女性が働く中で、やりがいを感じるのとはどんなことだと思いますか。

石坂 われわれが扱っている廃棄物は突き詰めると「ゴミ」でも奥が深いと思うのですが、それに興味を持ってもらい、知識を深めてこれを処理したうえでどうするか、ひいては地球環境にどれだけ役に立っているのかということに考えを注いでもう一つ大切だと思います。その中で、従業員がそれぞれの

資格などのチャンスを与え、意見を言える環境を整えてステップアップに向けて皆で取り組んでいけるような体制づくりが大事だと思つています。当社の選別作業は女性が行っていますが、根気よくきめ細かい作業ができるというところで選別は女性向きだと思つています。工場見学に来た子供たちからの感想や感謝の手紙などが、作業を行う女性たちのやりがいの一つとなっているのではないのでしょうか。

ライフイベントを共有し、お互いが理解し助け合えるような職場環境づくりに取り組んでいきます。ただ意識を高めるための啓発運動だけでは不十分で、時短や有休など社内制度を見直してき

どで休んでいる時も、全員がなぜ休んでいるかを理解できるように仕組みにしています。宮本 現在の群馬の女性部会メンバーは、中間性部会メンバーは、中

ばできるという意見が強いですが、何かを発信するのホームページでも情報発信しているほか、会員限定の公式LINEアカウントの運用も開始しました。田中 当社では私が

地域の温度差を埋めるため 全国で連携が不可欠

ただ働きやすい環境を作るだけ働きやすい環境を作ることが大切だと思つています。

という人が多くいます。女性部会は昨年6月に立ち上がったばかりで、どういった活動をしていけば会員企業のbeやLINEなどを活用しているのか、やはりそれぞれの県で非常に温度差

る現状ではわれわれ全国の女性が連携しながらその地域に合った方法を提案していくというのが良いのではないかと思つています。

「働きがいのある職場」に向けたバックアップを

ボウズのクラウドサービスを活用して社員の近況を含めた会社の情報を随時発信しています。結婚、出産、入学、新築、資格取得といったお祝いごとなどすべてサイボウズで分たちがやって来たの

とです。理事会ではこれからSNSを整備していくことも重要だと考えています。また、YouTubeは子供たちも見ており、母親や父親がページを設けてもらい、活動状況を報告していき

武本 男性、社会から理解を得ていくには、今は非常に良いタイミングではないかと私は思っています。女性部会に期待される役割についての考えや、今後の活動の方



渡邊 久美氏



東久保 真弓氏



清水 美保氏



石坂 貴美子氏



宮内 美津子 氏

田中 やはりますは理事の方々、協会会員の方々に女性部会の活動やその意義について知らないかと期待していてもいいことが大事だと思っております。

栃原 埼玉の協会理事は現在一人のみですが、委員会には女性部会全員の参加できることになっており、また委員会の女性部会メンバーが参加しているのと、埼玉県の取り組みも進んでいて、県と共催で毎年開催している合同入社式では青年部と女性部が各別交換会等の進行を務めています。女性部会が積極的に関わることによって、特に女性社員の新入社員、特に女性社員の職場定着の一助になればと思っています。県と協会は305（スマイル）スタイル、清潔、運動も行うのですが、女性部会の会員会社が毎回表彰を受けています。県と協会の結びつきが強いというところで、女性部会はイメージアップという面でも大きく貢献しているのではないかと思っています。

宮内 協会と相談しながら、今後の役割や活動について模索しているというのが現状です。毎月理事會に女性2人が参加しています。コロナ禍前に講師を招き、勉強会をした際は好評でしたが、

協会の中の女性部の地位は高く、女性部会が中心になるなければ事業が円滑に進まないということもあります。ただ一方で、表に出て活動するところの面がなかなか難しいという面がありました。これから若い世代が中



武本 かや 氏

心となるので、もう少し表に出て活動するということも増えて来るのではないかと期待していてもいいことが大事だと思っております。現在は現在一人のみですが、委員会には女性部会全員の参加できることになっており、また委員会の女性部会メンバーが参加しているのと、埼玉県の取り組みも進んでいて、県と共催で毎年開催している合同入社式では青年部と女性部が各別交換会等の進行を務めています。女性部会が積極的に関わることによって、特に女性社員の新入社員、特に女性社員の職場定着の一助になればと思っています。県と協会は305（スマイル）スタイル、清潔、運動も行うのですが、女性部会の会員会社が毎回表彰を受けています。県と協会の結びつきが強いというところで、女性部会はイメージアップという面でも大きく貢献しているのではないかと思っています。

宮内 協会と相談しながら、今後の役割や活動について模索しているというのが現状です。毎月理事會に女性2人が参加しています。コロナ禍前に講師を招き、勉強会をした際は好評でしたが、

協会の中の女性部の地位は高く、女性部会が中心になるなければ事業が円滑に進まないということもあります。ただ一方で、表に出て活動するところの面がなかなか難しいという面がありました。これから若い世代が中

なかなかな女性なら、は組んでいきたいと思っております。女性部会の役割というのを見出せずに来ていた。今日の皆さんの話を聞いてとても刺激になりました。今後の参考にしたいと思っております。

渡邊 昨年から業務などに営業、総務、経理、経営の3つのチームに分けて活動しようというところになり、今年は何々のチームごとに話し合いを重ねて業務に役に立つことを考えて取り組んでいくという方針を打ち出しましたが、コロナ禍が続いて皆で集まるということが難しいので、今は幹事だけで進めている状況です。東京の女性部はそれなりに歴史もあり、当初は経営者の集まりだったのが現在は管理職や一般社員も参加してきている中で、今本場に女性部の役割・意義が問われています。やはり女性部の役割を考えると、女性の活躍を後押しするということが大事なのではないかと感じています。そうした後押しをしていくことで、各企業に女性部の存在を認めてもらうというところを考えると

東久保 協会が発行されている機関誌「循環あいち」の中で女性の活躍を紹介する「女性駅伝」のコーナーを設けていた。女性部の活動内容を掲載していた。少しでも女性部の活動を知らせていただき、もっと会員数を増やしたい。会員の交流、研修、情報交換などを行うことで人材育成を図りたいと思っています。業界内はもとよりの業界外へのイメージアップを図って行きたいと考えています。コロナが落ち着いた後は、他業界の女性部との交流を行い、私達の業界についても知っていただきたいと考えています。また、関東のように中部地域協議会でも女性部を作りたいと考えていますが、女性が少なかったりコロナで隣県に出向いて行けないという状況もありません。個人的には先に全国の女性部を作り、そこから他府県に広げて行くのも一つの方法なのではないかと感じています。

清水 男性が得意なところ、女性が得意なところ、それぞれ特徴があると思います。互いに理解し合い力を合わせられるように、必要な情報の発信や活動を行う場が女性部会だと思っています。コロナ禍ではありますが、女性部会として今できる活動を行っています。取り組んでいまして、まずは部会員の皆さんの意見を聞くところから、アンケート調査を行いました。皆さんが抱えている悩みや他の企業の方に聞きたいことなど、本場にさまざまな意見をいただきました。こうした意見をもう一度、7月に女性部会主催のオンライン研修会「自分のできるセルフ整体ケアと美容食育」を計画しています。また、女性部会が発足した際に協会理事會で取り上げてほしいテーマとしてハラスメントが挙がっていました。非常にデリケートな問題で私たちも専門家ではないので、芝田麻里弁護士にハラスメントやDV、相続など関心の高いと思われる話題について、実例も交えた分かりやすいコラムを書いていただく

石坂 熊本は近年多くの自然災害が起こっていて、女性部の中でも昨年の球磨川氾濫の水害が起きた際には支援物資を送るなどの案も出ていたが、結局取り手がなかった。残念な状況ですが、女性部として今できる活動を行っています。取り組んでいまして、まずは部会員の皆さんの意見を聞くところから、アンケート調査を行いました。皆さんが抱えている悩みや他の企業の方に聞きたいことなど、本場にさまざまな意見をいただきました。こうした意見をもう一度、7月に女性部会主催のオンライン研修会「自分のできるセルフ整体ケアと美容食育」を計画しています。また、女性部会が発足した際に協会理事會で取り上げてほしいテーマとしてハラスメントが挙がっていました。非常にデリケートな問題で私たちも専門家ではないので、芝田麻里弁護士にハラスメントやDV、相続など関心の高いと思われる話題について、実例も交えた分かりやすいコラムを書いていただく

のは難しい、次世代の子どもたちへの教育が重要だと言われています。われわれ女性部としては子供たちへの教育を行いながら、理解者を増やしていくことが重要だと思っています。また、私も各地域ブロックに女性部を作りたいと活動してきましたが、男性が作った組織の中で女性部を立ち上げるのは非常に時間がかかるので、今回のように全国の皆さんが集まって発信しているプラットフォームを作るというのも一つの手段ではないかと感じています。男女の分け隔てのないジェンダー平等な業界に向けては私たちが女性部として求められる役割だと考えています。

武本 皆さんの話を聞いて、二木 東京の協会などからもしっかりと女性部が出て行ってほしいというところも言われますが、またまた出て行く先の環境が整っていないというのが現状だと思っています。これはわれわれの業界だけでなく全ての業界に共通する問題です。やはり歴史的なものがあって今の価値観や男性・女性の役割といったものが作りあげられてくるので、少しずつ変わらざるを得ないと思います。

武本 皆さんからいろいろな意見を聞かれています。それぞれの活動状況を共有することもでき、とても有意義な座談会になったと思います。今後もこのつながりを何らかの形で生かして行けたら良いと思っています。今日は皆さんありがとうございました。

武本 皆さんからいろいろな意見を聞かれています。それぞれの活動状況を共有することもでき、とても有意義な座談会になったと思います。今後もこのつながりを何らかの形で生かして行けたら良いと思っています。今日は皆さんありがとうございました。